



Global Harmonized System (GHS) 規格に基づいて作成

第1項 化学製品の特定

Graco Inc.
88 - 11th Avenue Northeast
Minneapolis, Minnesota 55413
電話: 612-623-6000
www.graco.com

商品名: CAS 番号:
頭文字/その他: **Graco TSL**
部品番号: 未定。該当なし。
推奨用途: 238049, 206994, 206995, 206996, 206997, 206998, 24C822, 24C823, 17C436, 25T777, 25T859
使用制限: 作成日: 作成/改訂
日: 緊急電話番号: 特殊潤滑剤
未定。
8/19/2013
2025年5月07日
化学物質の緊急事態 - 流出、漏洩、火災、露出、または事故。いつでも
CHEMTREC へご連絡ください
アメリカ合衆国とカナダ: 1-800-424-9300
米国/カナダ以外の国: 1-703-741-5970

第2項 危険の特定

外観: 臭い: 分類
: 無色透明の液体
マイルドで甘い香り
この物質は、化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) によれば
危険物とはみなされません。該当なし。
標的臓器: 図記号: 信
号語: 危険性情報: 他
の危険性: 予防: 対応
: 必須の事項なし。
必須の事項なし。
不要。未定。必須
保管手順: 廃棄:
その他: 必須の事項なし。必須
の事項なし。必須
の事項なし。必須
の事項なし。
健康への危険性に関する詳細については、第 11 章を参照してください。

第3章 成分の組成

構成部品	CAS 番号	割合(重量)
フタル酸エステル	53306-54-0	80~100%

残りの成分は、GHS 規格に基づく液体の全体的な分類に影響を与えません。



第 4 項

応急措置

目への接触:	炎症が起きた場合、まぶたを開きながら、ぬるい水で 分回すすいでください。目の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けてください。	5
肌への接触:	気分が良くない場合は医者を読んでください。	
吸い込んだ場合:	気分が良くない場合、または心配な場合、医師の診察または手当てを受けてください。	
口に入った場合:	気分が良くない場合、または心配な場合: 医師の診察/手当てを受けてください。口をすすいでください。嘔吐を	
その他:	追加情報なし	

第 5 項

火災防止

引火点:	クレーブランド開放式試験機で 240° C。	
引火限界:	未定。	
消火剤:	乾燥した化学物質、アルコール泡、汎用 AFFF または二酸化炭素を使用して消火してください。	
特殊な消火手順:	燃えている高温の液体に、水や泡を直接かけないでください。泡が発生し、火力が増す可能性があります。泡は燃えている液体の近くにいる消防士にとって危険です。リスクが少なければ、火が消えるまで、火の近くにある容器や構造物に水を噴射して、冷却してください。冷却目的で使用される水で、燃えている物体を広げないようにしてください。消防士用の防火服一式と、呼吸器保護具 (SCBA) を着用してください。	
異常な火災と爆発の危険性:	燃焼中、濃い煙が発生する場合があります。燃焼により、有毒の煙、ガス、蒸気が発生する場合があります。高温条件では、重い引火性の蒸気が発生して、地面に近い場所や低い場所に留まり、目に見えない火災の危険性の原因となります。この製品から発生する火によって、炭素酸化物、リン、窒素、硫黄、反応性の高い炭化水素、刺激性の蒸気などが放出される場合があります。	
燃焼の副産物:	未定。	
自動点火温度:	未定。	
爆発データ:	未定。埃や霧がある場所では、常に注意してください。	
その他:	火災によって発生した残骸と汚染された消火水は、当局の規制に従って廃棄してください。	

第 6 項

漏出時の措置

漏出抑制手順(土壌):	点火源を即時に消します(表示灯、電気機器、炎、ヒーターなど)。避難して換気します。適切な保護具を着用している作業者が、不活性の物質(砂、土、綿製の化学品漏出防止パッドなど)で堤防をつくり、漏出を即時に食い止める必要があります。漏出した化学品が下水や水路に入らないように堤防を築いてください。大規模な漏出を食い止めたら、防爆性、無火花の真空ポンプ、シャベル、またはバケツを使用して回収し、廃棄用の適切な容器に廃棄してください。大規模な漏出が発生した場合、適切な当局に通知してください。道路での漏出または事故が発生した場合、Chem-Trec (800-424-9300) に連絡してください。	
漏出抑制手順(水):	浮遊防材を使用して大規模な漏出を食い止め、漏出の拡大を防いでください。すくい取ったり、適切な吸収剤を使用したりして、水面の泡を回収します。大規模な漏出が発生した場合、適切な当局に通知してください(通常は、National Response Center または沿岸警備隊です。電話番号: 800-424-	
水廃棄方法:	排水溝に流さないでください。廃棄物はすべて、国、州、地域の規制に従う必要があります。漏出した、または廃棄した物質は、規制対象の廃棄物である可能性があります。州や地域の規制を参照してください。漏出時にこの物質を輸送するとき、米国運輸省 (DOT) の規制が適用される可能性があります。第 14 項を参照してください。	
その他:	警告 - 漏出した物質を規制対象の溶媒で掃除する場合、それにより発生した、溶剤との混合物の廃棄物は	



第 7 項 取り扱いと保管

取り扱い手順:	容器は、使用しないときは、常に蓋を閉めておいてください。マークがない容器に移さないでください。空の容器には製品の残留物があり、危険性を生じさせる可能性があります。そのため、いかなる目的でも、加圧、切断、コーティング、溶接、または使用しないでください。ドラム缶は、適切に洗浄して再利用するために、再生施設に返却してください。
保管手順:	火傷の危険性を抑えるため、取り扱い温度は 60°C を超えてはなりません。容器を開く際は、十分に換気された場所で慎重に開くか、適切な呼吸器保護具を着用してください。容器は熱、火花、炎、酸化剤から離れた場所に保管してください。高温条件で長期間保管すると、製品の分解によって、悪臭の有毒ガスが発生する場合があります。
追加情報:	追加情報なし。

第 8 項 暴露防止/個人用保護具

個人保護具:	主に、製品の梱包、点検・保守、洗浄・漏出防止などを担当する、接触が多い作業員に適用されます。
呼吸器保護具:	十分に換気されていれば、必要なものではありません。換気が不十分な場合、OSHA 1910.134とANSI Z88.2の要件に適合する呼吸器保護プログラムに従う必要があります。霧が発生する場所では、MSHA/NIOSHの承認を受けた(または同等の)ハーフマスク型の埃・霧・油滴式レスプレーターを着用してください。
目の保護具:	目の保護具を着用することを強くお勧めします。側面のシールドが付いた安全ゴーグル、または、通気性/防沫性ゴーグル(ANSI Z87.1、または承認された同等物)を着用してください。
手の保護具:	ネオプレン、またはニトリルゴムなど、化学的耐性のある不浸透性手袋を着用して、皮膚感作と皮膚吸収を防止してください。
その他の保護具:	活動と曝露量に応じて、ネオプレン、またはニトリルゴムなど、化学的耐性のある不浸透性材料を使用したエプロンと長靴を使用することを推奨します。高温の物質を使用するときは、絶縁性の保護具を使用してください。汚れた衣類は洗濯してください。汚れた革製品および、汚れを除去できない他の物質は適切な手順で廃棄してください。
地域の抑制手段:	屋内で物質を扱うときは、十分に換気してください。ドラフトやファンなどの機械を使用することで、蒸気や霧が局所的に集中することを防ぐことができる可能性があります。物質を取り扱うときに蒸気や霧が発生する場合、Good Engineering Practiceに従って十分に換気し、指定された曝露量以下に濃度を維持する必要があります。この物質が使用、保管される場所には、目を洗浄するための設備とシャワーが必要です。
その他:	本製品が存在する作業場所では飲食を控えてください。飲食または喫煙前には、必ず洗剤と水で手と顔を洗ってください。

第 9 項 物理的および化学的性質

外観:	無色透明の液体
臭い:	マイルドで甘い香り
臭気閾値:	未定。
pH:	該当なし。
融点/凝固点:	未定。
初留点:	260°C (500°F) @ 10.000 mmHg
沸点範囲:	未定。
引火点:	240°C
蒸発速度:	未定。
引火性:	未定。
引火上限:	未定。



引火下限:	未定。
蒸気圧:	0.100 mmHg @ 155° C
蒸気密度:	未定。
相対密度:	1.166 g/cm ³ @ 15.6° C
可溶性:	難溶性。
分配係数:	未定。
自動点火温度:	未定。
分解温度:	未定。
粘度:	32 cSt @ 40° C。
その他	揮発性有機化合物(VOC):0

第 10 項 安定性と反応性

反応性

化学的安定性:	この物質は室温と大気圧の条件下で化学的に安定です。
危険な重合反応:	発生しません。
避けるべき条件:	高温条件と製品の混入を避けてください。
他の物質との不適合性:	酸性の物質、酸化性の強い物質との接触を避けてください。

分解生成物:	煙、一酸化炭素、二酸化炭素、その他、不完全燃焼のアルデヒド。炭素の酸化物、窒素、硫黄、反応性の炭化水素と刺激性の蒸気。
--------	---

その他:	該当なし。
------	-------

第 11 項 毒性情報

急性毒性 (LD50) *項の下に記載の注意事項を参照

経口:	>5000 mg/kg
経皮:	>5000 mg/kg
吸い込んだ場合:	>20.0 mg/l
皮膚刺激性:	非刺激性
眼刺激性:	非刺激性
皮膚感作:	感作効果なし。
呼吸器感作:	感作効果なし。
吸入の危険性:	該当なし

慢性毒性

変異原性:	遺伝的欠陥を引き起こす疑いはありません。
発癌性:	がんを引き起こす疑いはありません。
生殖毒性:	生殖毒性の疑いなし。
特定標的臓器単回曝露	副作用の疑いなし。
特定標的臓器反復曝露	長期的な副作用の疑いなし。
その他:	*本項のデータはすべて、構成成分の情報を利用した、化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) パート 3 の計算に基づいています。

第 12 項 環境情報

環境毒性

魚:	> 100 mg/l.
両生類:	> 100 mg/l.
水生植物:	> 100 mg/l.
微生物:	> 100 mg/l.



残留性/分解性:	本製品は易生分解性とは見なされていません。
生体蓄積性:	未定。
土壌における移動性:	未定。
その他:	分類はすべて、構成成分の情報を利用した、化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) パート 4 の計算に基づいています。

第 13 項 廃棄上の注意

廃棄物処理:	本製品は、他の物質が混入していない場合、非危険廃棄物に分類できます。用途によっては、使用済み製品は規制対象になります。認定された施設で廃棄してください。下水に廃棄しないでください。使用済み容器が無許可で使用されないように、容器を廃棄する際は、つぶすか、穴をあけてください。廃棄物管理は、連邦、州、地域の法律を遵守する必要があります。
その他	RCRA 廃棄物の輸送、貯蔵、取り扱い、廃棄は、40 CFR 262、263、264、268、270 に従って実施する必要があります。化学添加物、処理、または、本物質の変更によって、この SDS に記載された廃棄物管理情報が不完全、不正確、または不適切なものとなる可能性があります。

第 14 項 輸送上の注意

陸上輸送 (DOT):	陸上輸送に関しては規制されていませ
正式輸送品目名:	該当なし。
陸上輸送 (TDG):	陸上輸送に関しては規制されていませ
正式輸送品目名:	該当なし。
海上輸送 (IMDG):	海上輸送に関しては規制されていませ
正式輸送品目名:	該当なし。
航空輸送 (IATA):	航空輸送に関しては規制されていませ
正式輸送品目名:	該当なし。
その他:	海洋汚染物: 番号

第 15 項 規制情報

WHMIS:	非管理対象。 本製品は管理製品規則の危険基準に従って分類されています。SDS には管理製品規則が義務付けるすべての情報が含まれます。
<u>連邦規制</u>	
水質浄化法/原油: TS	未定。
CA:	この物質のすべての成分は、米国 TSCA
他の	インベントリに記載されています。該当なし。
TSCA: SARA	セクション 302/304 極めて危険な物質基準 なし。
タイトル III:	311、312 項 危険分類: 急性毒性 (健康への効果が早い): 慢性毒性 (健康への効果が遅い) なし: 火災の危険有害性なし: 反応性の危険有害性なし : 圧力 (突然の解放による危険有害性) なし: なし 313 項 毒性化学品: 報告する必要がある最低のデミニマス濃度以上の成分は含まれません。



CERCLA:

固定発生源/移動発生源 - 報告が必要な量: 石油の除去による危険性なし。

州の規制
知る権利
その他:

未定。

本製品(混入物のない)の流出は、包括的環境対処・補償・責任法 (CERCLA) における報告の義務から免除されます。ただし、場合によっては、水質浄化法、33 U.S.C. 1321(b)(3) および (5) に基づき、Nation Response Center に流出を報告する必要があります。第 15 項を参照してください。報告しない場合、重大な刑事罰、民事罰の対象となる場合があります。

流出が発生した場合、地域の報告要件を確認し、浄化の参考とするため、地域の当局に連絡することを推奨します。

第 16 項

その他の情報

	NFPA 704	NPCA-HMIS	KEY
健康: 火災: 反応性:	2	2	0 = 非常に小さい
特定危険性:	1	1	1 = 小さい
	0	0	2 = 中等度
	なし	該当なし	3 = 大きい
保護インデックス:	該当なし	B	4 = 非常に大きい
バージョン:	IX		

この安全データシートと、記載された情報は正確なものとして誠意をもって提供されています。当社は社外から取得したこのデータシートに記載された情報を確認しました。当社はこの情報が正確であると信じていますが、正確性と完全性について保証できません。このデータシートに記載されている健康と安全上の注意事項はすべての個人または状況に対して適切であるとは限りません。この製品を評価して安全に使用し、該当するすべての法律と規制に従うことは使用者の義務です。このデータシートのいかなる記述も、既存の特許を侵害する可能性のある方法で製品を使用することを許可または推奨するものと解釈してはなりません。明示的または黙示的を問わず、保証はありません。

注: NA = 該当なし、NE = 未確定、UN = 入手不可

本書に記載されているすべての文章または画像データには、出版の時点で入手可能な最新の製品情報が反映されています。Graco はいつでも予告なしに内容を変更する権利を有します。

本社: Minneapolis
海外拠点: ベルギー、韓国、香港、日本 GRACO INC. P.O. BOX 1441
MINNEAPOLIS, MN 55440-1441 www.graco.com
PRINTED IN U.S.A.